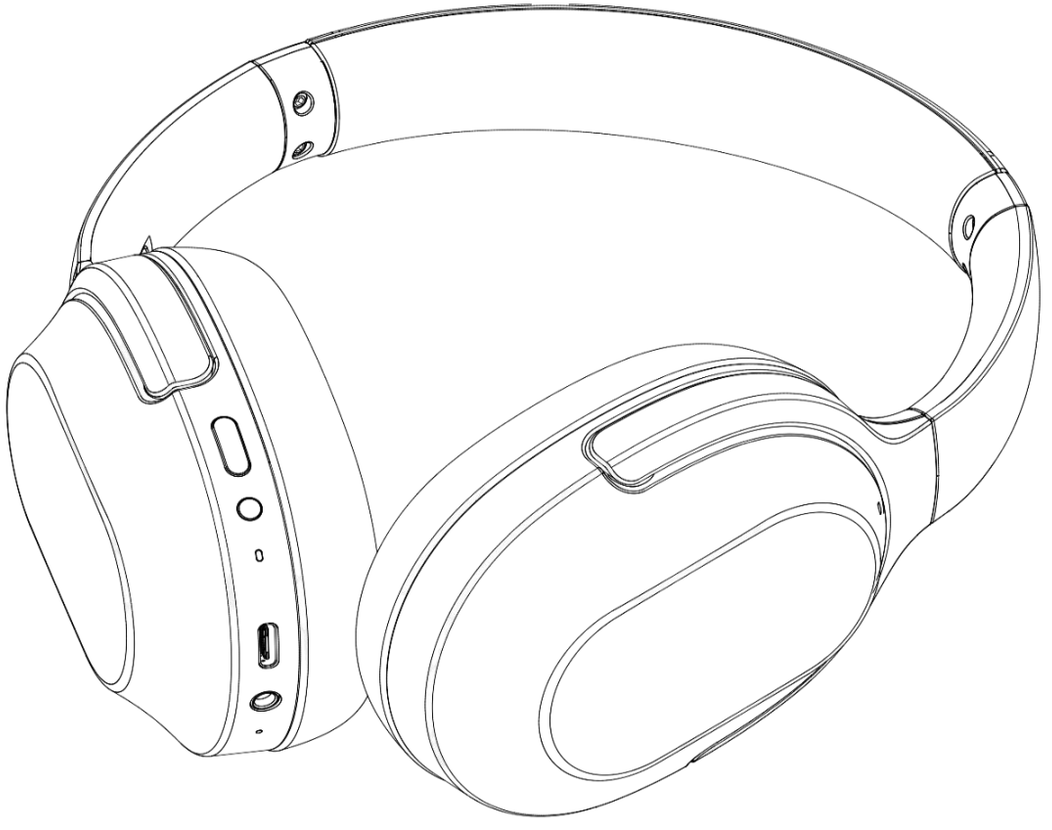
STATUS

FLAGSHIP ANC

USER GUIDE

この商品を手にした
あなたは、とてもいい
選択です！

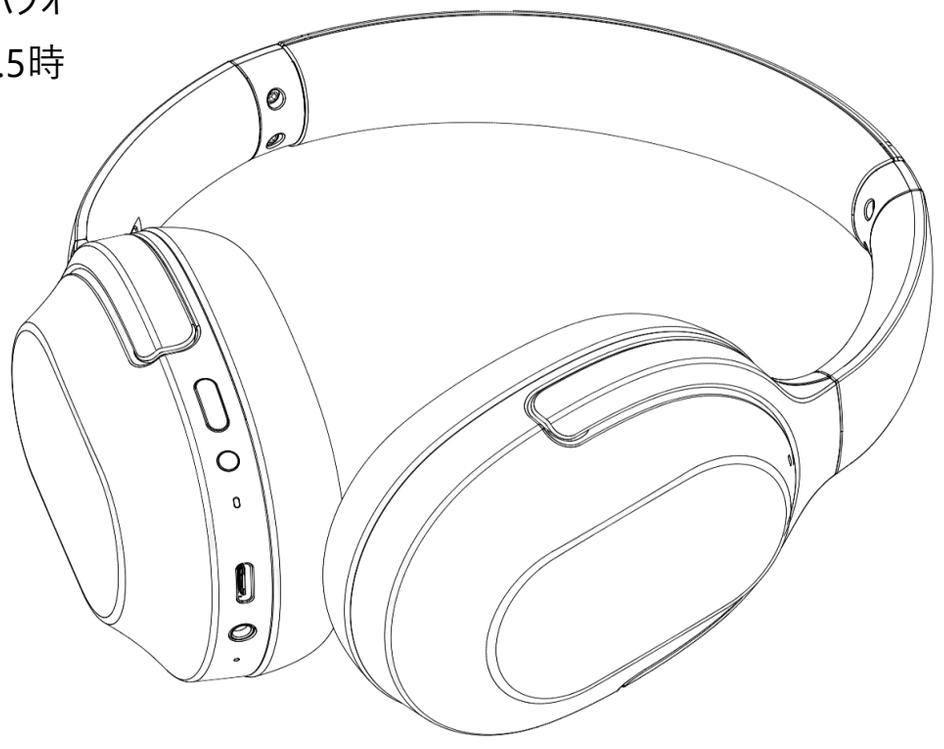


さあ、これがあなたの
Flagship ANCです

- 驚異的な量の周辺ノイズを同時にキャンセル。
- Bluetoothで繋ぐことのできる、ほぼすべての最新機器
  （携帯電話、ノートパソコン、タブレット、
  デスクトップ、テレビなど）と接続可能。
- 付属の3.5mmケーブルを使用し、ワイヤードでも接続も可能。
- 右側イヤーカップにタッチコントロールを搭載。
  色々な操作が可能です。
- 航空機で使用ができるエアライン用アダプター付属。

充電について

製品梱包時にある程度充電した状態で包装されていますが、ハイパフォーマンスを体験するのに開封後に一度100％まで充電することをお勧めします。約1.5時間で充電は完了します。



LEDインジゲータ·ランプの色が赤→
緑に変わりましたら充電が完了です。

製品を長持ちさせるために、必ず付属の充電ケーブルをご使用下さい。

その理由として、1部の市販USB-CケーブルではFlagship ANC
ヘッドホンでは使用できないものが存在します。
当社では製品保証できない充電ケーブルの規格があります。

例：ノートパソコン用充電器では、このヘッドホンの充電はできません。

サードパーティ製の充電器を使用する必要がある場合は、電源供給口はUSB-A接続のものでアダプターを介してご使用下さい。

USB-A　　USB-C

使用方法

小さなボタンを3秒間長押しすると電源オンになります。

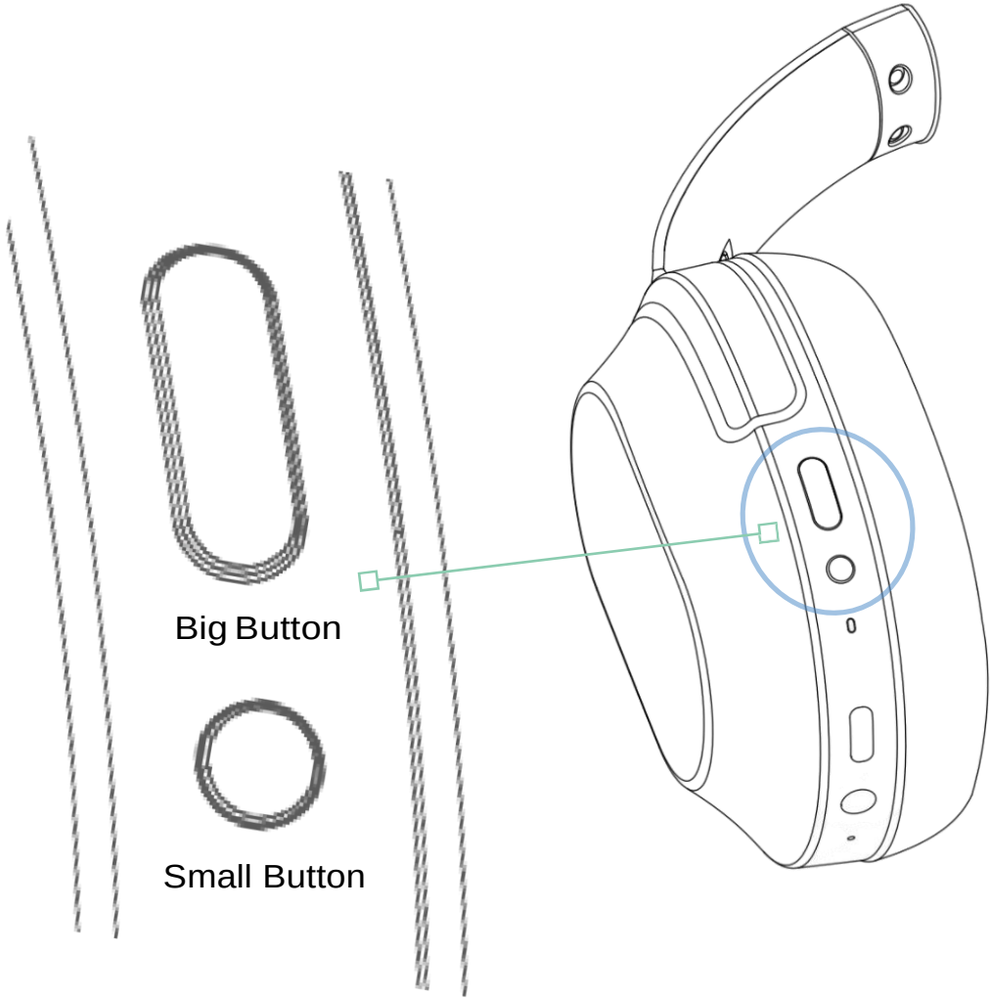
小さなボタンを5秒間長押しすると（電源オフから起動時）、 ペアリングモードになります。

電源オンの状態で3秒長押しをしますと、電源オフになります。

大きいボタンをタップすると、リスニングモードを切り替えることができます。

1. アクティブノイズ·キャンセリング·モード
2. アンビエントサウンド （外音取込） モード
3. ノーマル （通常）モード （ANC/外音取込モードなし） もう1回押すと1番に戻ります。

ボタンを押すたびにモード名のアナウンスが流れます。
自分がどのモードにいるか確かめることができます。ご安心ください。



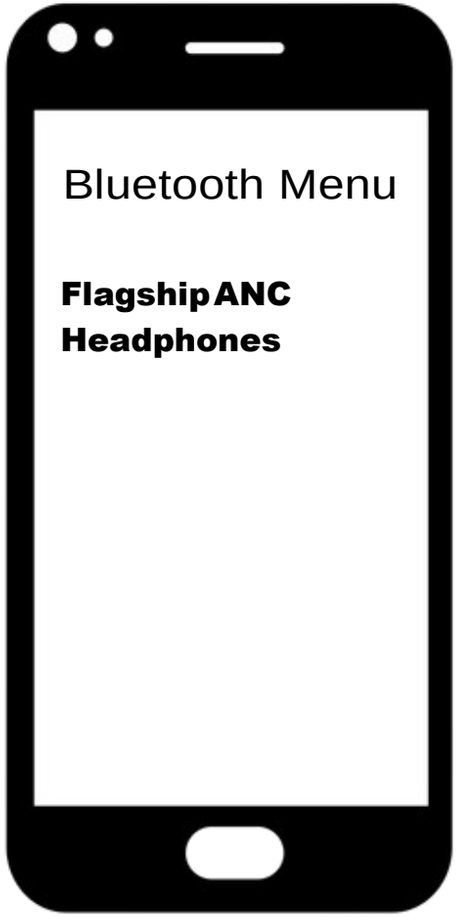
Bluetooth ペアリング設定

ザ·Flagship ANCヘッドホンは携帯電話·タブレット、ノート/デスクトップパソコン、　テレビなどあらゆる
Bluetooth対応機器と接続が可能です。

Step 1:

ヘッドホンの電源を入れます。（小さなボタンを長押しします）

LEDライトが赤と青に交互に点滅するのが見えます。これはヘッドホンがお使いのデバイスに
接続できる状態（ペアリング·モード）であることを意味します。



Step 2:

接続したい機器の「設定」から「Bluetooth設定」ページに進みます。[新しい接続]の所に［Flagship ANC］
が表示されましたら、タップし選択して下さい。

表示されない？場合には、

もし表示されない場合には、ヘッドホンがペアリングモードになっていない可能性があります。ペアリングモード中は
LEDランプが赤/青交互に点滅しています。

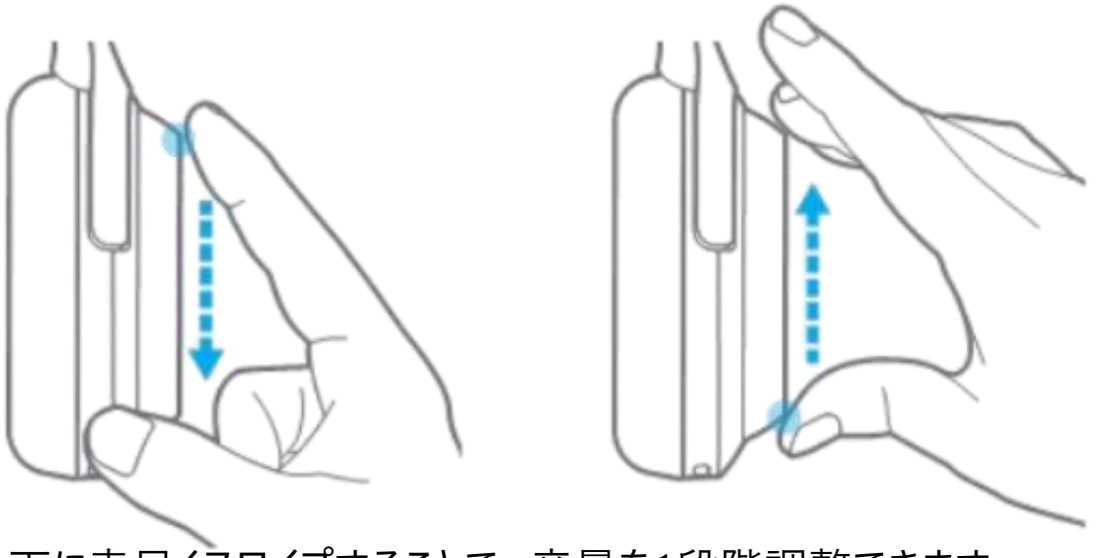
赤/青の点滅になっていない場合には再度小さいボタンを3秒長押しして一度電源をオフにして
3秒長押しで再起動後一度ボタンから手を離しさらに5秒長押しでペアリングモードを立ち上げます。

デバイスの設定，BluetoothをON/OFFをすると、表示される場合があります。

タッチ· コントロール（ボリューム調整）

ザ·Flagship ANCヘッドホン右側のカップは優秀なタッチ·コントロール機能を持ち合わせています。

右側イヤーカップの外側を上下にスワイプすることで、音量調節が可能です。



上下に素早くスワイプすることで、音量を1段階調整できます。

音量を大きく調整したい場合は、スワイプした後に指を固定してください。指がイヤーカップ

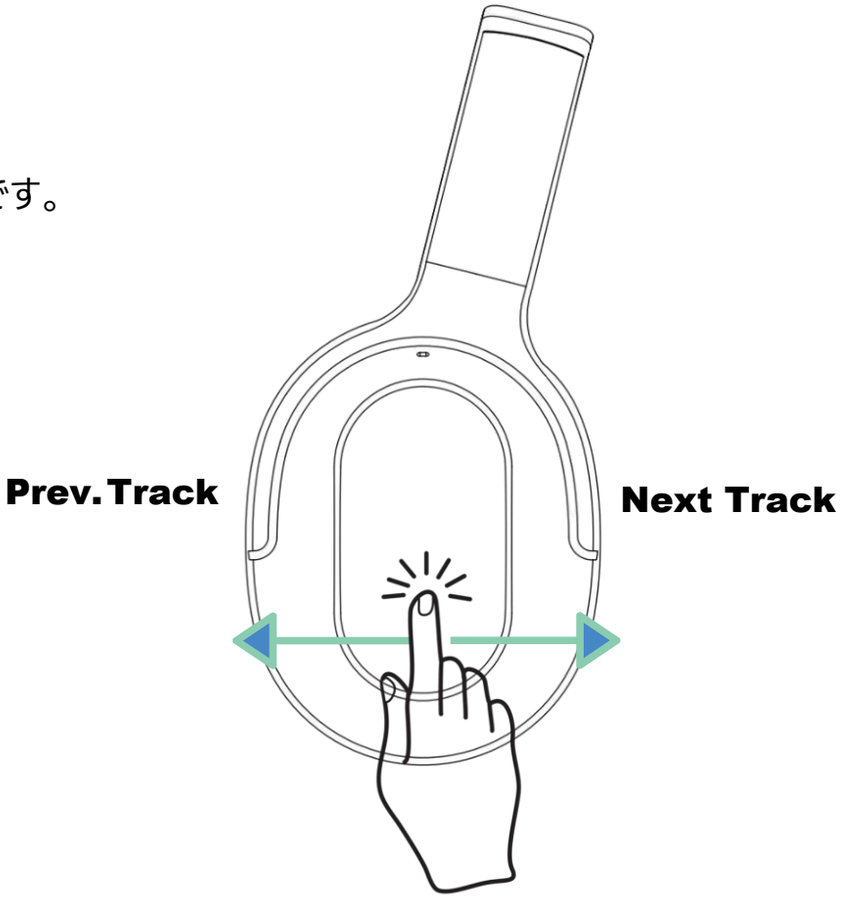
に接触している間は、音量が調整されます。

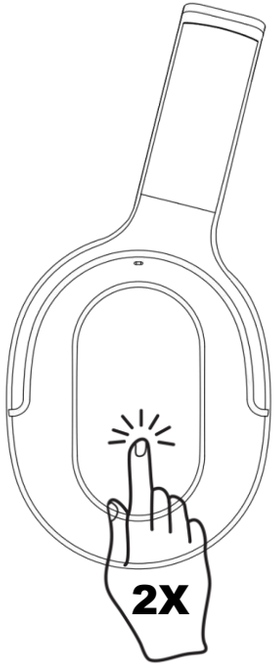
タッチ· コントロール（選曲）

右側イヤーカップの外側を左右にスワイプすることで、トラックコントロール（選曲）が 可能です。

右側（進行方向、前方）へスワイプすると、次の曲にスキップします。

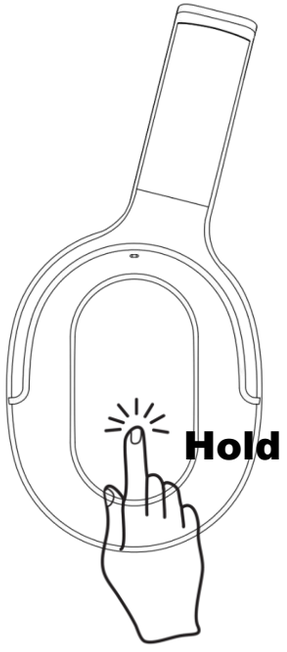
左側（進行方向、後方）へスワイプすると、前の曲に戻します。





カップ中央部をダブルタップすることで、音楽の再生/停止を行います。

タッチ· コントロール（その他）



右側のイヤーカップに指を当てたままにする。

イヤーカップに指を置いたまま（長押し）にすると、ボイス·アシスタント（Siri/Google Assistant/その他）を起動します。

着信中にこの長押しをすると、着信を拒否することができます。

一時的に、すぐにトランスペアレンシー·モードにできます。

手全体を右のイヤーカップに当ててください。

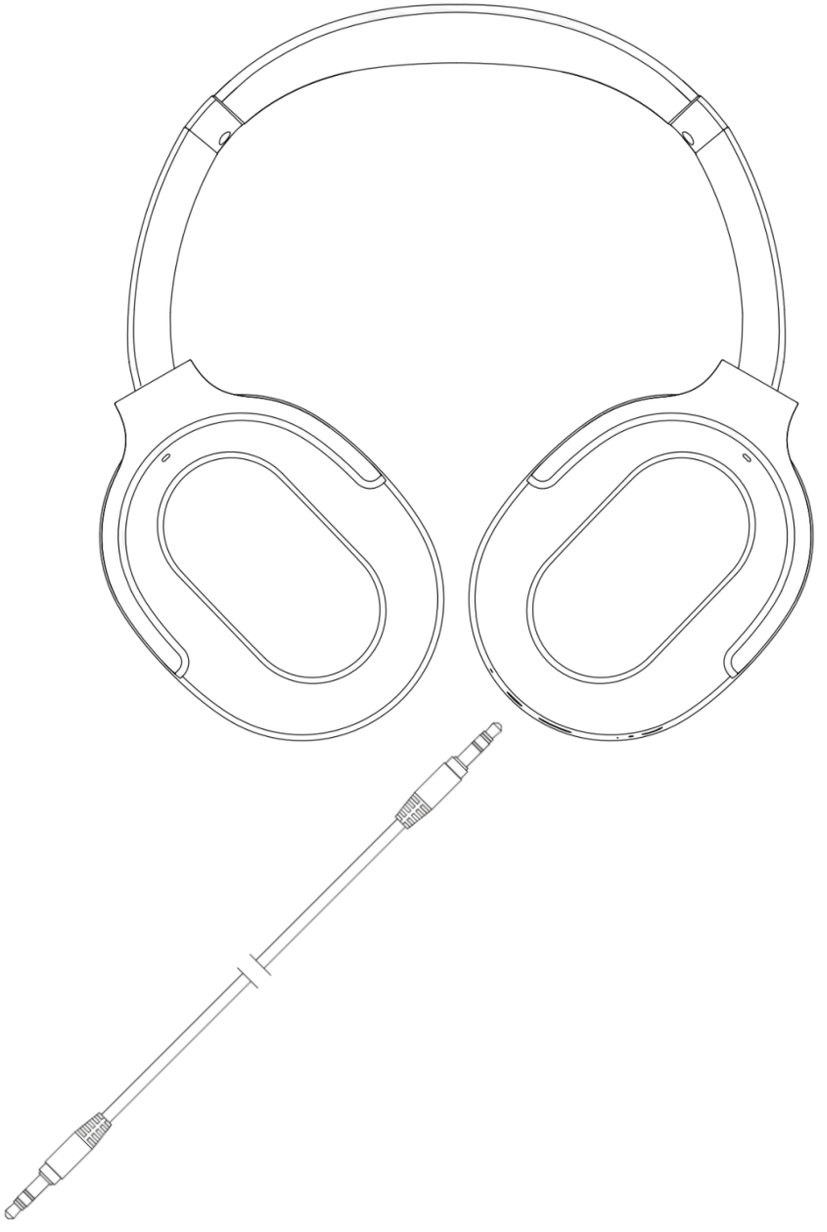
-カップに手をかざすと、すぐにトランスパレンシー·モードに切り替わります。周囲の音をすばやく聞きたいときに便利です。

ケーブルを使用した操作

Flagship ANCヘッドホンには、3.5mm Auxケーブルを付属しています。

ケーブルを使用する事で、バッテリー切れや、ワイヤレス接続ができない場合でも、ヘッドホンを使用することができます。

付属している奇妙な形をした2ピン式のアダプターは飛行機の座席で使用できる物です。一部の航空会社に搭乗し使用する際に必要になります。



安全にお使い頂くために

使用上の注意！

大音量（85ｄB以上）を長時間聴き続けると、徐々にではありますが、聴覚に永久的な
損傷を与える可能性があります。

ヘッドホン/イヤホンで再生する前に、必ずデバイスの音量を下げ、再生しながら快適な
音量まで上げるようにします。長時間、大音量で聴かないこと。耳が疲れ続けると聴覚に
影響を及ぼします。

ヘッドホンを改造したり分解したりしないでください。取り外し可能なイヤーパッドの他に、内部にはユーザー
が修理できる部品はありません。
分解･改造は保証対象外となります。

周囲に注意を払ってご使用ください。自動車の運転中、道路を横断中など、周囲に注意を払う必要が
ある場合など、安全でないときにはヘッドホンを使用しないでください。

安全なリスニングと癒しの健康についての詳細は、hearinghealthfoundation.org を
ご覧ください。

FCCについての警告

本機は、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は以下の2つの条件に従うものとします：（1）本機は有害な干渉を起こさないこと、(2)本機は望ましくない動作を引き起こす可能性のあるインターフェースを含め、受信したインターフェースを受け入れなければならないこと。

コンプライアンスに責任を持つ当事者によって明示的に承認されていない変更や修正は、機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

注： この機器は、試運転の結果、FCC規則のパート15に準拠したクラスBデジタル機器の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅での設置において、有害なインターフェースから合理的に保護することを目的としています。本機は、無線周波数エネルギーを生成し、また放射する可能性があります。説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置場所で干渉が起こらないことを保証するものではありません。
本機がラジオやテレビの受信に有害な電波障害を引き起こす場合は、本機の電源をON/OFFすることで確認できますが、
その場合は、以下の方法で電波障害を解消することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えたり、位置を変えたりする。　機器と受
- 信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店またはラジオ·テレビ技術経験者にご相談ください。

このデバイスは、一般的なRF露出要件を満たすように評価されています。このデバイスは、携帯用の露出条件で制限なく使用することができます。

STATUS

status-audio.jp